

令和6年度 文京区立小日向台町小学校 学校経営方針（概要）

経営理念

子供を自立に導く学校

自立…自分のことは自分で決め、その責任をとれる人になること

☆ 子供・大人に共通する自立に必要な3つの目標 ☆

- ① 「私にはできることがたくさんある」という気持ちをもつこと
- ② 「周りの人はみな自分の仲間である」という気持ちをもつこと
- ③ 他者のために自分の力を尽くせること

歴史をつなぐ

明治37年開校の本校は今年度で120周年を迎えます。地域の初等教育を担い続けた誇りと先達への感謝を胸に、開校120周年記念事業に真心を込めて取り組むこと。それがこれまで本校を支えてくださった多くの皆様のご努力に報いることと考えます。120周年記念事業を契機として本校の教育活動を次世代へと確かにつなげていきたい。

個の価値観を磨く

効率性・画一性を担保するのは今やコンピュータの役割です。ますます予測困難となるこれからの時代に社会全体がシステムダウンを起こさないために必要なものは『人の多様性を確保しておくこと』と考えます。多様性とは個性であり、それは個々の価値観です。価値観を磨くために、子供自身が問いを見出し、自らが納得できる解にたどり着くような学習活動を重視したい。

他者への共感

「もしも私がこの人と同じ種類の心と人生をもっていたら…」と考えることが共感です。共感は技術であり身に付けることができます。他者への共感を基盤とした活動を行っていくと、よりよい人間関係が生まれ、学校が誰にとっても親和的な場所になっていきます。それは、教育が成立する前提条件です。

Kobidai モデルの教育

地域、父母と先生の会、地域学校協働本部、おやじの会をはじめ学校を支えてくださる豊富な人材は本校の強みです。この環境だからできる外部連携の教育活動を『Kobidai モデルの教育』として、一層充実・発展させていきます。

基本方針

- (1) **人権尊重の教育**
 - ・どの命も等しく大切にし、人間の多様性を尊重する。差別、偏見、いじめを許さない良好な人間関係作り。
- (2) **豊かな心の育成**
 - ・多様な体験、表現・鑑賞の場の設定。SDGsの考え方に立脚した新しい未来の作り手を育成する活動。
- (3) **確かな学力の育成**
 - ・コミュニケーション能力や意思決定の力の向上を目指す質の高い授業の創造。←特別活動を中心とした校内研究。
 - ・タブレット端末を活用した学習を積極的に推進。←教師が使わせるから子供が選択して使うに転換。
 - ・学力調査結果や授業アンケートの分析による指導内容の修正。
- (4) **健やかな体の育成**
 - ・日常生活における体育的活動の推進。←短縄跳び、長縄跳び、持久走、コーディネーショントレーニング
 - ・体づくり、豊かな心情を育てる食育の推進。
- (5) **特色ある学校づくり**
 - ・ゲストティーチャーの活用や伝統文化体験を地域協働で実施←地域を愛し、貢献できる人材の育成。
 - ・「しいの木学級」「学びの教室」との効果的な連携による組織的な特別支援教育の実施。
 - ・開校120周年記念事業を地域、保護者との協働により実施。